

集 募 品 作

<http://tdff-neoneo.com>

募集要項

フォームかメールで簡単に応募できます

【参加資格】 不問。年齢、国籍、性別、個人・グループ、プロ・アマを問わず。

【参加費・出品料】 無料

【募集内容】 次の応募条件を満たすものであれば、誰でも応募できるものとする。

- ・2024年1月1日以降に完成した作品であること
(人類学・民俗映像部門は、2022年1月以降に完成した作品)
- ・製作者がドキュメンタリーを意図した作品であること
- ・作品のフォーマットは問わないが、ブルーレイかデジタルで上映可能なもの
- ・テレビ番組の場合は、2回程度の上映に必要な上映権を持つもの
- ・海外作品や日本語以外の言語で製作された作品は、必ず日本語の字幕をつけること
(人類学・民俗映像部門は英語字幕でも可)
- ・DVDで応募する場合はリージョンコード2、またはリージョンフリーにすること

【作品応募の流れ】

下記の項目を明記の上、応募用フォームまたはメール (tdff.neoneo@gmail.com) で応募して下さい。

①作品タイトル ②応募する部門(「長編部門」「短編・中編部門」「人類学・民俗映像部門」のいずれか)
③監督名 ④分数 ⑤制作年 ⑥制作国 ⑦視聴用リンク(URL)とパスワード ⑧提出者のお名前
⑨提出者のメールアドレス ⑩提出者の住所 ⑪提出者の電話番号 ⑫簡単な作品概要(140字以内)と監督プロフィール

応募用フォーム <https://forms.gle/kTu38jAqKPALisu7A> (右のQRコードから開けます)



視聴用リンクについて

上記のフォームか、メールと一緒に動画への視聴用リンク(YouTubeやVimeoなど)を貼ってください。

難しい場合は、下記までDVD/ブルーレイを郵送して下さい。ただし、送付に関する経費は応募者の負担とし、受領までの破損・紛失に関して映画祭事務局は責任を負いません。

<ディスクの送付先>

〒162-0801 東京都新宿区山吹町344 第三英晃ビル5F ギンロク内

neoneo 編集室(東京ドキュメンタリー映画祭事務局)

※その他、応募に関する注意の詳細につきましては、公式サイトにてご確認ください。

【選考・発表について】

- ・応募作品の中から各部門のコンペティションの入選作品を選考します。
- ・「入選作品」は、「東京ドキュメンタリー映画祭2025」(2025年度の冬に開催予定)において上映します。
- ・入選の結果は、公式サイトでの同映画祭上映作品発表を以てお知らせとします。
- ・各部門の「グランプリ」「準グランプリ」「観客賞」作品には、それぞれ賞金と記念品が授与されます。
人類学・民俗映像部門の「グランプリ」作品は、映像民俗学者宮本馨太郎の名を冠した「宮本馨太郎賞」となります。

宮本馨太郎(1911-79)について

戦前より仏製の9.5ミリカメラ「パテーベビー」で日本各地の習俗や民具を撮影・作品化した映像民俗学者のパイオニア。
後年は文化財保護・博物館行政にも尽力した。

【応募作品について】

- ・著作権はつくり手に帰属します。
- ・応募された作品は、映画祭で2回程度上映する権利を、映画祭事務局が有します。
- ・作品に使用した映像、写真、音楽などの著作権について必要な手続きを済ませること。
- ・受賞作や話題になった作品は、動画配信サービス「アジアンドキュメンタリーズ」や「エトノスシネマ」の配信作品に推薦する場合があります。
- ・上映決定作品の画像・映像等は、映画祭の広報目的に限り事務局が使用する可能性があります。
- ・応募の際、当映画祭での作品上映の可能性に関する合意を関係者(撮影対象者、スタッフ、プロデューサー等)に必ずお取りください。応募後に制作過程で生じた問題、また作品関係者に帰属する問題が発覚した場合、当該作品の選考・上映をやむを得ず取り下げることもございます。

【主催】 neoneo 編集室 【後援】 一般財団法人 宮本記念財団

【問合せ先】 東京ドキュメンタリー映画祭事務局 メール: tdff.neoneo@gmail.com

募集期間 2025年4月15日～6月30日

詳細は公式サイト <http://tdff-neoneo.com/> をご参照ください。

**2025年度の冬、
入選作を新宿の映画館で一挙上映!**

受賞作は映画祭での上映後、続々と劇場公開が決定しています!